



仲間との絆、そして努力によって

手に入れた輝く星

令和7年

9月22日(第14号)

学校長 村松 章史



第64回 陵風祭

テーマ「星瞬」のもとに

今年度の陵風祭は暑熱対策のため、2日間にわたり基本的に両日を半日のプログラムとすることに挑戦しました。不安定な天候の影響のため予定を変更し、9月12日に学芸の部を、16日に体育の部を行いました。保護者のみなさまには、予定変更に伴いご心配をおかけしました。また、お仕事等で参観できなかった方もいらっしゃると思います。現在、アンケートを受け付けており、寄せていただいた声を、来年度の陵風祭に向けて参考にさせていただきたいと思います。今回の「創る」では、現在までに寄せていただいたアンケートから、生徒への励ましの言葉を掲載させていただきます。 ※表記は原文のまま

◇演者の声が良く聞こえて良かったです。1年生、星の王子様の世界観や登場人物達がすごくステキに描かれていたとおもいます。2年生、戦時中の思想や情勢などしっかり学習した事が劇中で活かされていたと思います。日々が当たり前で過ごせることの有り難みを



再認識させてもらえました。3年生、流石の一言でした。脚本のテーマもセリフも思春期にしか表現できないものだと見ていて、羨ましくなりました。最高学年としての大きな背中を見せてもらい感動しました。

◇暑い中元気で頑張っていて、見る側も元気をもらえました。合唱も難しい曲にチャレンジしていて練習期間が短かったにもかかわらず素晴らしかったです。大地讃頌は圧巻でした。間が空いてしまいモチベーションを維持することが難しかったと思いますが、そんな事も感じさせない見事な学園祭でした。

◇全部を参観できませんでしたが、各学年の展示、とても綺麗で一生懸命考えて作ったの、描いたのが伝わり、見ていて優しい気持ちになりました。体育の部はやはりリレーが大盛り上がりで楽しかったです。一生懸命な子供達に元気をたくさんもらって帰って来ました。



◇天候不順で日程通りにいなくても混乱せず生徒会を中心に繋がり、楽しんで陵風祭を作り上げている姿に感動しました。

◇家では見られない真剣な表情や堂々とした姿も見ることができ成長を感じました。そして生徒全員も一体となって運営している雰囲気伝わり、特に合唱では声が一気に重なり、会場全体が響きに包まれて感動しました。子どもたちが仲間と協力し合い、達成感を味わえたことは、これからの学校生活にもつながる大切な経験だと思います。





◇生徒が主体となり、みんなの想いを込めて
創り上げた魅力的な学園祭でした。学校行事
を通して、一人ひとりを尊重することや仲間
の大切さを再認識できることは、とても素晴

らしいことだと改めて感じました。

◇一生懸命な姿に心を打たれました。仲間と協力し合い、声を掛け合いながら競技する様子はとても印象的で、こちら元気をもらいました。勝ち負け以上に、一生懸命に取り組む姿勢が素晴らしかったと思います。今回の経験を自信に変えて、これからの学校生活でも仲間と共にさらに成長していきましょう。応援しています。



陵風祭の取組は、ご家庭のご協力なしには成るものではありません。当日も含め様々な面で生徒そして学校を支えていただき、本当にありがとうございました。「青春」以上に輝く「星瞬」の時を感じた生徒たち。そこには、頼れる姿を見せ続けてくれた3年生、リーダーの姿に学び受け継ごうとする2年生、初めての陵風祭に果敢にチャレンジした1年生、それぞれの掲げた目標に向かい努力した過程がありました。努力したからこそ得られる大きな感動や成果があったこと、今後の財産になっていくことを願います。

